

教団新報

A black and white photograph of a modern church building. The main structure is white with a dark, rounded apse at the top. A simple cross is mounted on the peak of the apse. The facade features several arched windows and doors. To the right, a lower extension of the building has a series of small, square windows. In front of the main entrance, there is a small bell on a stand. A car is parked to the right of the building. The sky is clear and blue.

伊東教会（東海教区）

る信仰的優等生でない故人であっても、残された者が信仰者として故人が人生をかけてなした証しに耳を傾け、受け止めることができる、と語る。——これが葬儀司式者の務めです。世の価値観に流されず、時に不器用な束は、神の選びと祝福に

教会が前進する力は世渡りの知恵や巧みな略解によるものではありますまん。」「柔軟な者が地を受け継ぐ」という主の約

よってのみ実現するのです。この事実に立つことなしに、私たちは一步も前に進むことはできません。愚直なまでに柔軟な生き方を、神ご自身が祝

「ここは聖なる場所である」という声は、私たちを信じてくださる。このことを信じることで、教会は神様の力によって前進します。

ちを奮い立たせる声高な
叫びにはならないかもし
れません。しかし、それ
は静かに、そして確かに、
私たちの心に響いてき
ます。その声を心に留め

神の選びと祝福によつて

最近、私が仕えている教会で、これまでの葬儀説教をまとめた小さな本を公にする機会が与えられました。ひとりひとりの故人を、クアジモドのようにして描くつまり一般の歴史にも名を残す華々しい人物としてはなく、私たち信仰者が印象に刻むべき証しを残してくれた先輩として描いています。

これまでに神様を信じ抜いた「柔軟な人々」の姿を思い起こします。

信仰の先達の生き様これこそ、教会の見えたい土台となり、私たちが受け継いでいる「地」のものです。「ここは聖なる場所であるぞ」という声を、神の選びの声として受け止め、その生涯をもって応答した人々の

物語が、どんな教会にもあるのです。

「ここは聖なる場所であるぞ」という声によつてせき止めねばならないものは、今日にも存在します。物理的な武器によらなくとも、別の何かが既に社会を支配しており、そしてその勢いで教会をも支配しようとしています。効率主義や成果

主義、あるいは世俗的な評価を教会の中に持ち込むことは、「柔軟さ」のこわばりにつながります。

どうか。他者を論破し
ようとする自己主張や、
世の成功体験に基づいた
効率論を私たちが戒め、
教会が「聖なる場所」で
あり続けるための努力が
必要です。未熟だからと
いって信仰の声を押しつ
ぶすことなく、またささ
やくような祈りの言葉を
重んじる。教会を建てあ
げる、今はまだ細い論

「聖なる場所」であり続けるため

受け止めるために、ヴィクトル・ユーゴーの不朽の名作『ノートルダム・ド・パリ』に登場する鐘突き男、「クアジモド」を思い出してみます。

社会からは異形の者として疎外されていた捨て子の彼に居場所を与えたのは、パリの中、心にそびえるノートルダム大聖堂でした。彼はやがて、鐘突きの仕事に従事しきす。教会の塔にこもり、

十分な学はなく、人から愛された経験もなかつた彼は、ただ一心に鐘を突くことだけに没頭します。彼の名前「クアジモドー」は「もう一つの生の時を告げる、聖なる響きの扱い手となりました。

あるとき彼は、純真な一人の踊り子に、初めての純粋な愛情を抱きます。そして彼女が無実の罪を着せられ、教会の前で処刑されそうになつたとき、彼は神に仕える次元で、彼は神に仕える生涯を送つていたのです。

は、この一声でした。聖なる権威によって守られるのが教会という場所であり、社会の論理はそのまま通用しない、という宣言です。単に祈る場所を提供するというのではなく、社会的不正義の犠牲者を守る避難所、ある

メッセージ

マタイによる福音書5章5節



上田 彰

発行所 日本基督教団
169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546
FAX03(3207)3918
URL <http://uccj.org>
発行人 綱中彰子
編集主筆 嶋田恵悟
印刷所 株式会社さかんし

定価 1部 220円(本体200円+税283円)
予約購読料 1年分 税込 3,962円
 紙代のみ 3,080円
振替 00140-9-145275
本紙を購読ご希望の方は、前金を
そえて、お近くのキリスト教書店
へお申し込み下さい。
教会の購読料は負担金に含みます。

統一協会の接触に関する注意喚起

高額献金や靈感商法の問題をめぐって2025年3月25日に統一協会（世界平和統一家庭連合）が東京地裁で解散命令を受けました。その後、全国のキリスト教会から「統一協会のメンバーが自分の教会を訪れ、礼拝や聖書研究祈祷会などの集会に出席させてほしいとお願いしてくるが、どうすればよいか？」という相談が寄せられています。

統一協会は解散命令が出る以前から「統一協会の解散命令は国家による信教の自由の侵害だ」「信教の自由を守るために同じ宗教者として解散命令に反対してほしい」というふうに、団体の擁護を求めてキリスト教会の信徒や牧師にアンケートの協力や反対運動の参加を呼びかけてきました。

最近では「統一協会の信者ですが、そちらの教会にも出席させてほしい」と集会への参加や宗教間対話を目的に掲げて、キリスト教会を訪れる事例が、あちこちで確認されています。このように、統一協会のメンバーであることを明かして、キリスト教会の礼拝や集会に参加しようとする動きは、全国で同時期に行われていることから、信者個々人の意志による行動というより、組織的な行動と思われます。

そこには「実際にメンバーと話してみると、普通の宗教団体で、他宗教との対話を大事にしている人たちだ」「世間の風当たりは強くなっているが、そんなに悪い人たちじゃない」「彼らは自分の信仰を守りたいだけだ」と思われ、「一緒に信教の自由を守るために、味方になってください」という要請を断りにくくする狙いがあると思われます。

しかし、信教の自由は、宗教を「信じる自由」と「信じない自由」の両方が尊重されて成立するものであり、統一協会の偽装勧誘・靈感商法・不安や恐怖を煽った高額献金に見られる悪質な手口は、明らかに「信じない自由」を奪い、個人の自己決定権を侵害するもので、単なる布教の域を超えていました。

今回の解散命令は、特定の思想信条を持つことを禁じるために決定されたものではなく、宗教活動を名目とした不法行為の被害拡大を防ぐために決定されたものです。統一協会の被害者家族や元脱会者、元「宗教二世」、救出支援に携わってきた弁護士、臨床心理士、公認心理士、社会福祉士、ジャーナリスト、宗教者など、多くの市民が、安倍元首相の銃撃事件前から、長年にわたって被害の実態を訴え続け、対策を求めてきた結果、ようやく下された決定です。

今後、統一協会の信者を名乗るメンバーから「そちらの教会に出席させてほしい」とお願いされた場合は「キリスト教の教会で、文鮮明や韓鶴子をメシアと信じて礼拝することを認めることはできません。統一協会の信仰を持ったまま、一緒に礼拝したいという要望には応えられません」「会衆を他の集会や運動へ誘ったり、連絡先や住所などを聞き出したりという行為もお断りしています」というふうに説明し、会衆の安全を確保するよう努めてください。

しかし、「統一協会の教えに疑問があり、キリスト教の教えを学んでみたい」「脱会すべきか迷っている」という方の話はよく聞いて、相談に乗っていただけようと思われます。気になることや分からぬことは、各教区の対策委員会かカルト問題連絡会のメール窓口へご相談ください。

2025年8月16日

日本基督教団カルト問題連絡会

摺理・新天地による生徒・学生への偽装勧誘に関する注意喚起

信者に対する性的暴行で教祖が実刑判決を受けた「キリスト教福音宣教会」（摺理、JMS、モーニングスター）が、一般的なキリスト教会のメンバーを装って、大学キャンパスの学生たちに声をかけ、集会へ誘うケースが報告されています。この団体は、以前から多くのダミーサークルやフロント組織を活用し、スポーツサークルやSDGsの勉強会、ボランティアなどを装って、SNSなどを駆使し、宗教の勧誘であることを隠して偽装勧誘を続けてきました。これと並行する形で、宗教であることを表にして、聖書の勉強や教会のイベントに学生たちを誘うケースも確認されています。

一見すると、普通のキリスト教会のように見えますが、実際には、聖書の比喩的解釈を多用して、教祖の鄭明析（チョン・ミョンソク）をキリストに代わる「再臨主」として信じさせ、多大な時間を投資して、組織へ従うように誘導し、信者をコントロールする団体です。信者以外の人間には、自分たちが教祖を再臨主と信じていることを隠すように指導しています。

この団体を作った鄭明析は、靈感商法や高額献金による被害で解散命令を出された統一協会（世界平和統一家庭連合）の元信者です。統一協会で使われていた教材を元にして、教祖を再臨主だと信じさせるための講義を行っています。大学生だけでなく、中学生や高校生にも短期留学やオープンキャンパスで接触し、大学受験や資格試験を一緒に支える仲間となり、離れ難い関係を築いてから正体を明かして、忠実な信者に変えていきます。

摺理の他にも、感染病予防違反で教祖が逮捕され、既成キリスト教会の乗っ取り被害が訴えられている「新天地イエス教証しの幕屋聖殿（新天地）」という団体が、正体や目的を隠した勧誘と宗教であることを明かした勧誘を、並行して行っています。前者の場合、各種SNSやオンラインゲームのチャット、外国語を習得するための会話アプリ、出会い系サイトなどで、生徒、学生、若者と接触し、zoomを使った心理学・占い・聖書の勉強などに誘って、少しづつ信頼関係を築きながら、団体の教えを刷り込んでいきます。

また、聖書の勉強が始まると、家族や周りの人にはそのことを話さないようにとの指示を受けます。途中でおかしいと思って離れようとすると、「地獄へ落ちる」「不幸になる」「やめてはいけない」と不安をあおられ、なかなか離れることができません。この団体も、聖書の比喩的解釈を乱用して、世の終わり（終末）の裁きの恐怖をあおって、信者を都合よくコントロールします。

これらの団体をはじめ、生徒・学生を取り込む破壊的カルトの手口が、ますます巧妙になっています。ぜひ、各学校での注意喚起や警戒を高め、対策を強化していただけるようお願い致します。

2025年8月16日

日本基督教団カルト問題連絡会

みずた 水田 ひでこ 秀子さん

心、精神、思いを尽くして



横浜大岡教会員

ふり向けば愛

「孫は子より可愛い」と聞いたはいたが、ほんとうだった。1歳になつた孫の名前を呼んで、「おいで」と言うと、手を広げてニコニコやって来る。オキシントシンがドバドバ出るって、このことが。イエスは幼子を弟子たちの真ん中に立たせて言われた。「ほつきり言っておく。心を入れ替えて子供のようにならなければ、決して天の国に入ることはできない」（新共同訳）。「心を入れ替えて」といふ言葉は、單に「ふり向く」という言葉だ。（翻つて岩波訳）もいい。

「○○○○」と孫の名前を呼ぶ。振り返った瞬間のニコニコ顔、たまらん。神はいつも私た

（教団総会副議長 藤盛勇紀）

3代目のキリスト者である母のもとで、聖公会の教会で幼稚園に通い、中学・高校はミッション系のフェリックスの女学院で学んだ。卒業後は神奈川県庁に入った。様々な働きを担つた後、在日外国人の支援に取り組むことになる。国籍も職業も多様な外国人が多く住む神奈川県で、参政権の無い彼らの声を行政に反映させるため、公募によって選ばれた20名からなる「外国籍県民かながわ会議」の運営に携わった。この会議の提言から「外国人すまいサポート」や「医療通訳派遣」の制度が生まれた。この

二つのしくみは、今でも、県内で活発に利用されている。退職後も、「神奈川国際流財団」で外国籍県民支援のために働く場を与えられ、横浜YMCAの協力を得て、外國人との若者が保育士の資格を得るための学習支援の仕組みを立ち上げることができた。

現在は、若い頃から教会の繫がりでフィールドワークに参加していた寿地区で活動している。毎週金曜日の公園で繫がりでフィールドワークに参加している。毎週金曜日の公園で樂な家」で、老人給食会に、現在は、若い頃から教会の繫がりでフィールドワークに参加している。毎週金曜日の公園で樂な家」で、老人給食会に、所属している横浜大岡教会のメンバーと共に参加しているメンバードーと共に参加してい

にならない限り……」（新改訳）も違うなあ。「向きを変えて子どもたちのように……」（新改訳2017）、これがいい。「心を入れ替えて」とか「悔い改めて」と、主の方を振り返ったとき、つか気づいて、「ああ、私を呼んでいてくださったんですねですか」と、主の方を振り返ったとき、きつと神のオキシントシンはドバドバ、かもしれない。こっちに向かってくる息子の姿をほるか遠くに見つけたあの父親は、自分から走り寄つて、見る影もな向く汚く臭い息子の首を抱いた。神のオキシントシンが、いや愛があふれている。